

## リリースノート: Dominion® KX III ユーザーステーション (バージョン 1.0)

日付: 2015 年 12 月 4 日

### 該当モデル:

Dominion KX III モデル:

DKX3-108、DKX3-116、DKX3-132、DKX3-216、DKX3-232、DKX3-416、DKX3-432、DKX3-464

DKX3-808 (高速スイッチングおよび接続)

DKX3-832、DKX3-864

Dominion KX III では、リリース 3.2 以降が必要です。

### Dominion KX III ユーザーステーションの概要

Dominion KX III ユーザーステーションは、独立したアプライアンスで、KX III KVM-over-IP スイッチに接続されているリモートサーバーやワークステーションへの高いパフォーマンスの IP アクセスが実現されます。ラボ、スタジオ、制御室、オフィス、データセンターに最適なこのユーザーステーションは、標準の Cat5/6 ケーブルと Ethernet/IP テクノロジーにより、容易に設置することができます。ユーザーステーションは、パワフルなデスクトップユーザーインターフェースで、柔軟性と生産性にも富んでいます。シングルまたはデュアルモニターで複数の KVM-over-IP セッションをサポートし、8 台以上のサーバーへの同時アクセス、参照、制御が可能です。

### ファームウェアの概要 (リリース 1.0):

リリース 1.0 は、ユーザーステーションに標準装備されています。

### Dominion KX III リリース 1.0 の特徴:

- ・ **パワフルなインテルベースのプラットフォーム。** デュアル LAN、単一の電源、シングルまたはデュアル HDMI または DisplayPort モニター、USB キーボード、マウスおよび仮想メディア、オーディオ入出力、VESA マウントブラケット、19 インチラックマウントブラケット (オプション) をサポート 2 つの 30 FPS での 1080p ストリーミングビデオセッションをサポートするパワフルなビデオプロセッサ。
- ・ **生産性が高くパワフルなユーザーインターフェース。** ウィンドウマネージャ、Port Navigator、シングルまたはデュアルモニター対応、8 以上の同時 KVM セッション対応による、生産性の高いユーザーインターフェース。ホットキー、お気に入り、ツールバー非表示での全画面モード、仮想メディア、デジタル音声など、あらゆる機能を備えた KVM クライアントです。ユーザーステーション設定と管理、ユーザー管理、システム設定。
- ・ **フレキシブルかつ簡単に設置。** どのようなネットワーク環境にも対応するフレキシブルで設定変更可能な帯域幅、LAN でも WAN でも稼働、会社のネットワークや個別のネットワークを使用、IPv4 および IPv6 をサポート、多数のサービスやデバイスにアクセス、標準の Cat5、Ethernet および TCP/IP テクノロジーを使用しています。ユーザーステーションのデュアル LAN ポートと KX III のデュアル LAN ポートで、広範なネットワークをサポートします。
- ・ **デスクトップおよびラップトップ PC でのアクセスに KX III を活用。** ユーザーステーションのアクセスに加え、ネットワーク上のほかのデスクトップおよびラップトップ PC から、KX III に接続されているサーバーにアクセス可能です。VPN 経由で自宅からもアクセスできます！
- ・ **DKX3-808 での高速スイッチング。** DKX3-808 モデルでは、超高速の接続と接続先サーバー間での 1 秒以下でのスイッチングをサポートしています。
- ・ **ドキュメントとオンラインヘルプ。** ラリタン Web サイト、およびユーザーステーションのユーザーインターフェースから、ご利用いただけます。

## Dominion KX III ユーザーステーションドキュメント

Dominion KX III に関する次のユーザー向けドキュメントをご用意しております。

**Dominion KX III ユーザーステーションマニュアル** – ユーザーステーションのユーザーおよび管理者機能に関するマニュアルです。

**Dominion KX III ユーザーステーション クイック セットアップ ガイド** – KX III ユーザーステーションの初期設定について説明します。

Dominion KX III ドキュメントは、ラリタンの Web サイト ([www.raritan.com/jp/](http://www.raritan.com/jp/)) から入手いただけます。**[Support] (サポート)** ページの **[Choose a Product] (製品を選択してください)** ボックスで **[Dominion KX III]** を選択してください。ユーザーステーションドキュメントはリリースごとになっておりますので、該当するリリースをクリックしてください。

## Dominion KX III オンラインヘルプ

オンラインヘルプシステム をご利用いただけます。ユーザーステーションデスクトップで、**[Main Menu] (メインメニュー)** > **[Help] (ヘルプ)** > **[User Manual] (ユーザーマニュアル)** をクリックすると、オンラインヘルプシステムが起動します。**[Contents] (目次)**、**[Index] (索引)**、**[Search] (検索)** から、適切なトピックを参照することができます。Dominion KX III ユーザーステーションガイドは、テキストや画像を含む全体を参照いただけます。また、同ガイドには多くのリンクも記載されています。

Dominion KX III については、上記のように、ラリタン Web サイトの **[Support] (サポート)** セクションからオンラインヘルプをご利用いただけます。

## 互換性情報 (リリース 1.0):

1. ユーザーステーションのリリース 1.0 は、KX III リリース 3.2 以降と併せてロードされている場合、Dominion KX III スイッチとの連動が保証されています。
2. ユーザーステーションは、以前の KX、KX II、そのほかのラリタン IP スイッチとの連動はしません。
3. ユーザーステーションは、ラリタンの CommandCenter Secure Gateway との統合はまだされていませんが、CommandCenter を利用して、KX III スイッチに接続されており、ユーザーステーションもアクセスする機器にアクセスすることができます。

## 留意事項および重要な情報 (リリース 1.0)

KX III ユーザーステーションに関する以下の重要な情報をご確認ください。

1. **デフォルトの Admin (管理) パスワード。** セキュリティ上の理由から、デフォルトのパスワードを変更することをお勧めします。
2. **2 種類のユーザー認証情報。** ユーザーステーションでは、(a) ユーザーステーションへのログイン用認証情報、および (b) アクセスする KX III スイッチ用認証情報の、2 種類のユーザー認証情報 (ログイン/パスワード) が使用されます。  
ユーザーステーションを使用するにはユーザーステーションの認証情報が必要であり、また、認証情報によって、ユーザーステーションの管理タスクへの許可の付与が決定されます。認証情報は、KX III ユーザーステーションの管理者が作成します。  
KX III に入力されたユーザー認証情報により、KX III に接続されているサーバーのうちどれにアクセス可能か判断され、さらに仮想メディアやリモート電源制御が判断され、仮想メディアやリモート電源管理といった関連許可が付与されます。
3. **ユーザーごとのユーザー認証情報。** KX III ユーザー認証情報は、各ユーザーベースで保存されます。セキュリティの維持のため、各ユーザーは、使用する各 KX III スイッチのための各自の KX III ユーザー認証情報を、入力および保存する必要があります。
4. **シングルログイン制限。** ユーザーステーションがアクセスしている場合、KX III で **[Single Login Limitation] (シングルログイン制限)** を有効にしないでください。
5. **ユーザーブロック機能。** KX III スイッチに誤ったユーザー認証情報を入力すると、「ユーザーブロック」機能が有効になり、そのスイッチへのアクセスが自動的にブロックされます。これは、ユーザーステーションが複数回の接続を試みるためです。この場合は、KX III

の管理者にご連絡ください。

6. **プラグを抜かないでください！** ユーザーステーションの電源ボタンを押してユーザーステーションをオフにしたり、電源コードを抜いてプラグを外したりは決してしないでください。ユーザーステーションのデータベースが破損する可能性があります。
7. **ビデオに関する留意事項。** ユーザーステーションには 3 つのビデオポートがありますが、ユーザーステーションに接続できるモニターは、2つまでです。DisplayPort および HDMI では、映像信号と音声信号の両方を送信します。音声を使用する場合は、お使いのモニターが音声の送信をサポートしている必要があります。KX III で設定したデュアルビデオポートは、まだサポート対象とはなっていません。
8. **音声に関する留意事項。** [Auto Connect Audio] (音声自動接続) チェックボックスがオンにされていない場合、KVM ポートへのアクセス後の音声接続を手動で行うことが可能です。現在、音声機器は、KVM セッション間で共有することはできません。ある KVM セッションで使用されている音声機器をほかのセッションで使用するには、その機器を切断してください。
9. **ネットワークに関する留意事項。** ユーザーステーションのデフォルトのネットワーク設定は、[Automatic (DHCP)] (自動 (DHCP)) に設定されています。静的アドレスが必要な場合は、KX III KVM スイッチを追加する前に、ネットワーク設定を手動で行う必要があります。KX III アクセスについて、このリリースでは IPv6 はサポートされていません。KX III スイッチの HTTPS、Discovery、SSH のデフォルトの TCP/IP ポートを変更しないでください。
10. **デュアル LAN ポート。** ユーザーステーションの 2 つの LAN ポートは、同じサブネットにも異なるサブネットにも接続することができます。ユーザーステーションの電源を入れたとき、または再起動時に両方の LAN ポートがネットワークにすでに接続されている場合、ユーザーステーションは、いずれかのネットワーク接続をデフォルトとして選択します。ただし、いずれか、または両方の接続のネットワーク設定を変更している場合、「最後」に変更された方が自動的にデフォルト接続となります。注：デフォルト接続は、[Connection Information] (接続情報) ダイアログで確認できます。
11. **Ctrl+Alt+Del。** ユーザーステーションに接続されているキーボードで物理的に Ctrl+Alt+Del キーを押すと、キーシーケンスはターゲットサーバーには送信されず、コマンドは最初にユーザーステーションで解釈されます。コマンドをターゲットサーバーへ送るには、KVM Client ウィンドウの [Ctrl+Alt+Del] マクロボタンを使用してください。
12. **仮想メディア。** ターゲットサーバーから切断する必要がある仮想メディアドライブは、最初「安全な取り外し」または「イジェクト」をすることをお勧めします。[Read/Write] (読み取り/書き込み可能) モードを有効にしている場合は、この動作を行わないとデータの損失につながる可能性があります。
13. **スマートカード。** KX III に接続されているターゲットサーバーへのスマートカード認証は、まだサポート対象外です。
14. **FIPS 140-2 モード。** KX III で FIPS モードを有効にしている場合、ユーザーは、その KX III でサーバーにアクセスするには KX III でのセキュリティ許可が必要となります。この制限は、今後のリリースではなくなる予定です。
15. **ソフトウェアのダウングレード。** ソフトウェアのアップデート機能は、ソフトウェアのアップグレードのみを許可するもので、ダウングレードは許可されません。ソフトウェアのダウングレードが必要な場合は、ラリタンのテクニカルサポートまでお問い合わせください。ソフトウェアのアップデートを行う前に、すべてのデータのバックアップをとることを強くお勧めします。ソフトウェアのアップグレード中は、ユーザーステーションの電源を切らないでください。
16. **カスケード接続。** 現在、ユーザーステーションは、KX III スイッチでのブレードサーバーまたはカスケード接続ポートをサポートしていません。
17. **シリアルポートおよび SD カードリーダー。** ユーザーステーションのこれらのハードウェアポートは、現在使用されていません。
18. **オンラインヘルプ。** [email this page] (このページを電子メールで送る)、[send feedback] (フィードバックの送信)、[print this page] (このページを印刷する) の 3 つのボタンは、ラリタン Web サイト用で、ユーザーステーション用ではありません。

## ファームウェアのアップグレード

ラリタンでは、ソフトウェアの強化、新機能、改良などを含む、ファームウェアのアップグレードリリースをご提供しています。アップグレードは、ラリタンの Web サイト ([www.raritan.com/jp](http://www.raritan.com/jp)) で入手いただけます。[Support] (サポート) ページの [Choose a Product] (製品を選択してください) ボタンで [Dominion KX III User Station] (Dominion KX III ユーザーステーション) をクリックしてください。新しいファームウェアリリースに最新の KX III ユーザーステーションがあるかどうか確認します。新しいファームウェアは、FAT32 フォーマットされた USB フラッシュドライブにダウンロードする必要があります。ユーザーステーションのアップグレードは、これを使用して行われます。

ファームウェアのアップグレードに関する指示事項は、KX III ユーザーステーションのユーザーマニュアルやリリースノートを参照してください。

アップデートを実行する前に、新しいファームウェアリリースのリリースノートをお読みください。

ご不明な点がある場合は、ラリタンまでお問い合わせください。

### Dominion KX III ユーザーステーション 1.0 リリースノート、修正版 1.0

2015 年 12 月 4日

本ドキュメントはラリタンのお客様のみを対象にしています。いかなる目的であれ、Raritan, Inc. から書面による承諾を得ることなく、本ドキュメントの全体または一部をこのほかの目的で使用することは禁じられています。

Copyright ©2015 Raritan, Inc. CommandCenter、Dominion、ラリタン社のロゴは、Raritan, Inc. の商標または登録商標です。無断で転載することは禁じられています。Solaris および Java は、Oracle, Inc. の商標、Windows、Windows Vista、.Net は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Apple、Mac、Safari、iPad、iPhone は Apple Inc. の商標または登録商標です。そのほかのすべての商標は、各所有者の所有物です。